

受検番号	氏 名

平成 23 年度

神奈川県立中等教育学校入学者決定検査

適性検査Ⅰ

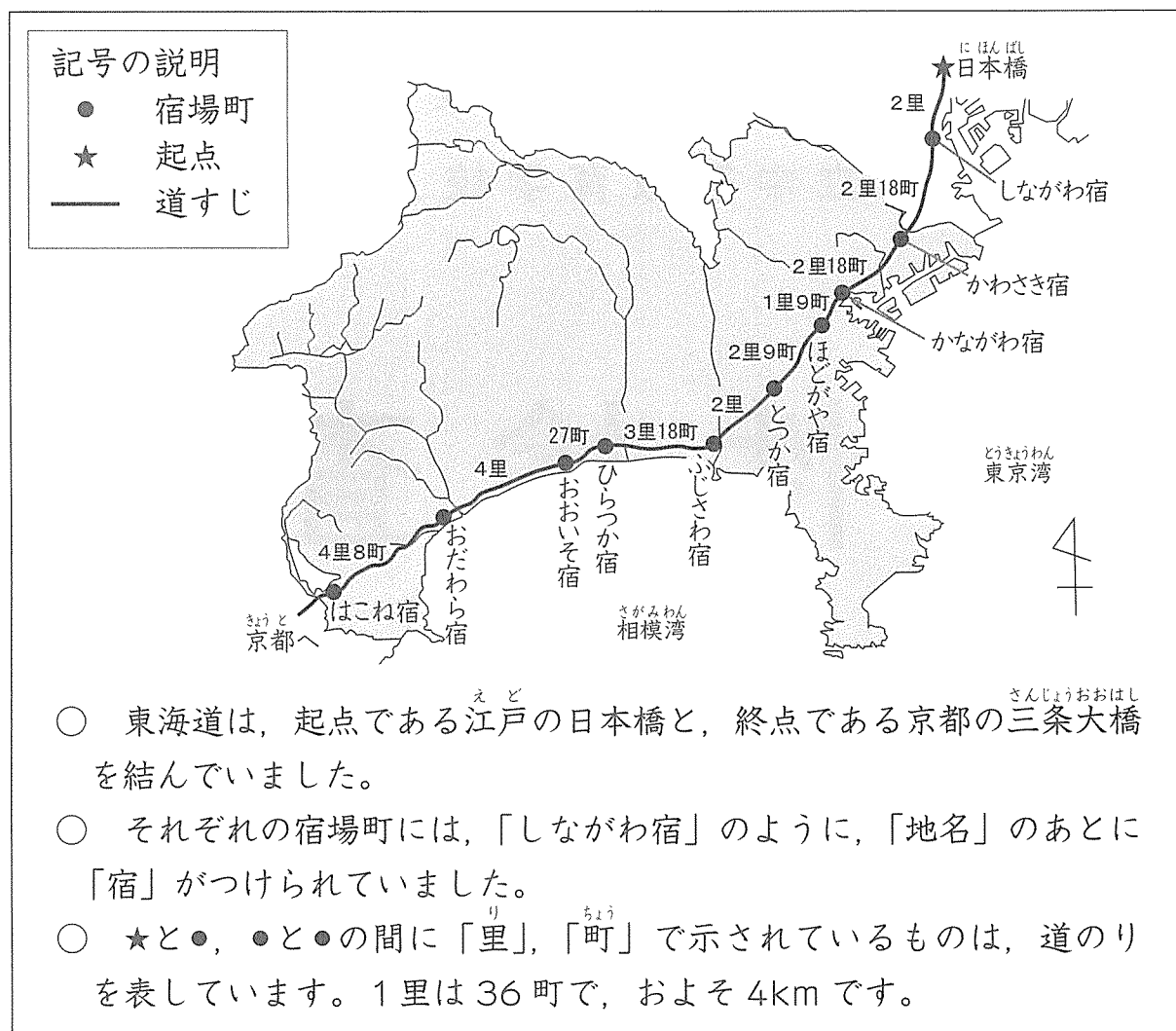
(45分)

——— 注 意 ———

- 1 「はじめ」の合図があるまで、この検査用紙を開いてはいけません。
- 2 問題は **問3** まであり、1 ページから 6 ページに印刷されています。
- 3 問題をよく読んで、答えはすべて **解答用紙** の決められた らん欄に書きましょう。
- 4 「やめ」の合図があつたら、途中でも書くのをやめ、筆記用具を机の上に置きましょう。

さやかさんは、神奈川県か な がわの歴史について調べています。〔資料 1〕は、さやかさんが現在の神奈川県か な がわとその周辺を表した白地図に、江戸時代えどの東海道とうかいどうをかき入れてつくった地図と説明です。〔資料 1〕を見て、あとの(1)、(2)の各問いに答えましょう。

〔資料 1〕 さやかさんがつくった地図と説明



(1) 次の〔資料2〕は、さやかさんが宿場町について調べ、まとめたものです。
〔資料2〕を読み、あとのア～ウの各問いに答えましょう。

〔資料 2〕 さやかさんのまとめ

- 徳川家康は、全国をおさめるために、東海道や中山道などの主な道の整備を始め、その道沿いには宿場町ができました。宿場町には、幕府の荷物を次の宿場町まで運ぶ役割があたえられ、その仕事は問屋場によって行われました。
- 宿場町には、幕府の役人や大名が宿泊する本陣、一般の旅人が宿泊するはたご、食事や休けいをする茶屋などがあり、多くの人でにぎわ

いました。また、参勤交代^{さんきん}の大名行列をむかえる準備は、問屋場が行いました。

- 東海道にあった53の宿場町は、東海道の整備が始まったときにすべてそろっていたわけではなく、あとからできた宿場町もありました。例えば、神奈川県^{かながわ}内では、道のりが5里と長かった2つの宿場町の間にできた[]^{しゅくはく}や、多くの旅人が宿泊してにぎわったとつか宿があとからできた宿場町です。

ア 問屋場は宿場町にとって重要な仕事を行っていました。〔資料2〕の中から問屋場の仕事を2つ見つけ、それぞれ書きましょう。

イ 〔資料2〕の中の[]にあてはまる宿場町を〔資料1〕の中から選び、書きましょう。

ウ さやかさんは、江戸^{えど}時代の旅人は時速4kmの速さで1日に最長11時間歩いた、と考えました。さやかさんの考えにしたがうと、京都に向かってとつか宿を出発した旅人が、その日にたどり着くことができる最も遠い宿場町はどこか、〔資料1〕の中から選び、書きましょう。

- (2) さやかさんは、〔資料1〕の中の宿場町についてそれぞれ調べ、〔資料3〕のようなカードをつくりました。〔資料3〕の中の(あ)～(う)に最もあてはまる宿場町を〔資料1〕の中から選び、それぞれ書きましょう。

〔資料3〕 さやかさんがつくったカード

(あ)

南側に海、北側に山が広がり、東海道沿いには松並木^{まつなみき}があった。西どなりの宿場町への道のりは、東どなりの宿場町への道のりの5倍以上だった。

(い)

東京湾^{わん}に近いところにあり、町の大部分は海沿いにあった。この宿場町から京都に向かう東海道は、相模湾^{さがみわん}沿いに出るまで海からはなれたところを通っていた。

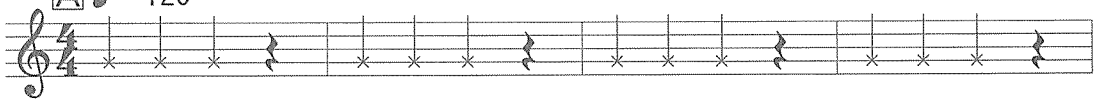
(う)

高い山の中にあり、日本橋から約25里の地点にあった。となりの宿場町からこの宿場町への道は、東海道のなかでも険しいことで有名であった。

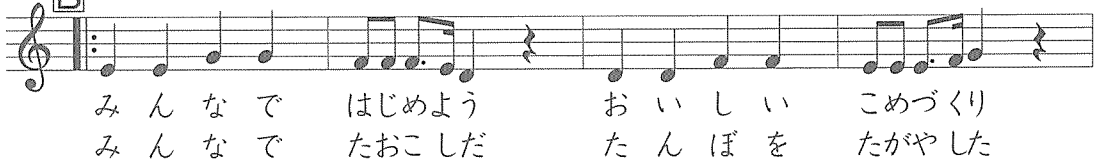
- 問2 かずおさんの学級は、農家の協力を得て取り組んだ米づくりの様子を歌にして発表します。〔資料1〕は、その歌の楽譜と記号の説明です。〔資料1〕を見て、あとの(1)～(3)の各問いに答えましょう。

〔資料1〕楽譜と記号の説明

A ♩ = 120



B



みんなではじめよう おいしいこめづくり
みんなでおこした たんぽをたがやした

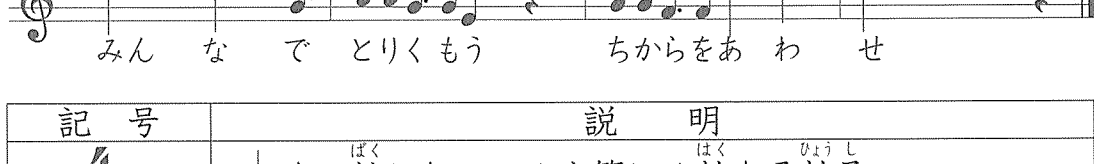


のうかのきょうろで うまくつくろ
おつぎはみずひいて しろかきしたよ

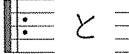
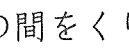
C



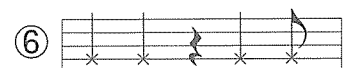
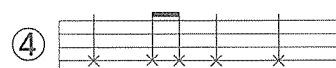
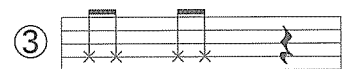
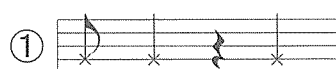
みんなできりくもう がっきゅうのこめづくり



みんなできりくもう ちからをあわせ

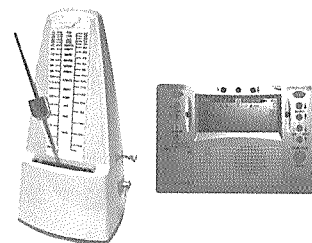
記号	説明
	♩を1拍として、1小節に4拍ある拍子。
♩ = 120	1分間に♩を120打つ速さで演奏する。
	 と  の間をくり返して演奏する。
×	リズム打ちを表す。音の長さは音符と同じように表す。

- (1) かずおさんは、〔資料1〕の楽譜の3小節目にあるリズム打ちをかえることにしました。3小節目に最もあてはまるものを次の①～⑥の中から1つ選び、その番号を書きましょう。



(2) かずおさんは、〔資料1〕の^{がくふ}楽譜について、
〔写真〕のようなメトロノームを使って速さを
確かめながら、最初のリズム打ちから最後の休
符^{きゆう}まで演奏した時間を調べました。このこと
について、次のア、イの各問いに答えましょう。

〔写真〕メトロノーム



ア ^{がくふ}楽譜どおりに演奏した時間は何分何秒か、書きましょう。

イ かずおさんは、^{がくふ}楽譜どおりでは、みんなで合わせて歌うのは^{むずか}難しいと
感じました。そこで、メトロノームの設定をかえて、ちょうどよいと感
じる速さにしたところ、演奏した時間は1分30秒でした。このとき、
記号♩=120の120をいくつにかえるとよいか、その数を書きましょう。

(3) かずおさんの学級では、〔資料2〕のように米づくりの記録をまとめた
あと、〔資料1〕の歌詞を1番として、〔資料3〕のような2番と3番の
歌詞を、取り組んだ作業の順番がわかるようにつくっています。〔資料2〕
をもとに、〔資料3〕の中の あ ～ え にふさわしい歌詞を
ひらがなまたはカタカナ7字以上12字以内（句読点を使うときは、字を
書いたマスへ^{いっしょ}一緒に書く）でつくり、それぞれ書きましょう。

〔資料2〕米づくりの記録

月	取り組んだ作業
5	○ 田おこし (田をたがやす。) ○ しろかき (田をならす。)
6	○ 田植え (なえを植える。)
7	○ 草とり
8	○ 水の調節
9	○ 鳥よけづくり
10	○ ^{いね} 稲かり ○ かんそう ○ だっこく (実をとる。)

〔資料3〕2番と3番の歌詞

2番の歌詞

みんなでくつぬいで たんぼにはいったよ
それぞれなえもって あ
みんなでうえたなえ おおきくそだてたい
あいだにはえた い
(つづきは^{がくふ}楽譜の□と同じ。)

3番の歌詞

みんなのいねのびて みができはじめたよ
すずめがたべぬように う
みんなのいねみのり え
しっかりかわかして だっこくしたよ
(つづきは^{がくふ}楽譜の□と同じ。)

問3 あきこさんが通う小学校の6年には、1組から6組までがあります。その6年で、学級対抗^{たいこう}サッカー大会を行うことになりました。大会は、すべての学級がたがいに1回ずつ対戦する総あたり戦（リーグ戦）です。このことについて、次の（1）、（2）の各問いに答えましょう。

（1）実行委員会で配られた〔資料1〕のプリントをもとに、あきこさんたちは学級で、あとの〔 〕のように説明しました。〔資料1〕を見て、〔 〕の中の〔あ〕～〔え〕にそれぞれ最もあてはまる数を書きましょう。

〔資料1〕 実行委員会で配られたプリント

学級対抗^{たいこう}サッカー大会について 日 時：10月22日（金） 午前8時50分 開会式 午前9時10分 試合開始 <table border="1"> <tr> <th>開始時刻^{じこく}</th><th>Aコート</th><th>Bコート</th></tr> <tr> <td>9時10分</td><td>1組対2組</td><td></td></tr> <tr> <td>9時30分</td><td>3組対6組</td><td>4組対5組</td></tr> </table> 第3試合以降^{いこう}の対戦は当日発表。 ※開会式の開始10分前までに、校庭に集合する。			開始時刻 ^{じこく}	Aコート	Bコート	9時10分	1組対2組		9時30分	3組対6組	4組対5組
開始時刻 ^{じこく}	Aコート	Bコート									
9時10分	1組対2組										
9時30分	3組対6組	4組対5組									
ルール：試合時間は15分間。 試合は各学級とも11人で行う。 途中で交代^{とちゅう}してもよいが、学級の全員が1試合以上に出場する。 注 意：第1試合を除^{のぞ}き、2つのコートで行う。 雨天の場合は、次の週の火曜日^{えんき}に延期する。											

あきこさん 「はじめに開会式が行われるので、8時〔あ〕分までに校庭に集合します。また、その日が雨天の場合には、10月〔い〕日に延期します。」

たかしさん 「それぞれの試合に出場する人を決めたいと思います。わたしたちの学級は33人なので、試合の途中^{とちゅう}に交代しないで各試合に11人ずつ出場すると、〔う〕人は2つの試合に出場し、残りの人は1つの試合に出場することになります。また、試合の途中^{とちゅう}に交代して、学級的全員が同じ時間ずつ出場すると、全試合あわせた1人あたりの出場時間は〔え〕分間になります。」

（2）大会の順位の決定方法については、〔資料2〕のように決まっています。また、試合の結果は、2つの試合を残して、〔資料3〕のようになっています。〔資料2〕、〔資料3〕を見て、あとのア、イの各問いに答えましょう。

〔資料２〕 順位の決定方法

- 各学級は、試合結果にしたがって、次のような勝ち点を得る。
勝ち……２点，引き分け……１点，負け……０点
- 勝ち点を合計した数が大きい学級を上位とする。
- 勝ち点を合計した数が同じ場合，次の①～④の順序で決める。
 - ① 対戦したすべての試合における得点を合計した数が大きい学級を上位とする。
 - ② ①で決まらない場合は，対戦したすべての試合における失点を合計した数が小さい学級を上位とする。
 - ③ ②で決まらない場合は，たがいの学級どうしの対戦で勝った学級を上位とする。
 - ④ ③で決まらない場合は，同じ順位とする。

〔資料３〕 試合の結果

学級	１組	２組	３組	４組	５組	６組	※表の見方
１組		● １対２	● １対４	△ ２対２	△ ０対０	● ０対２	
２組	○ ２対１		○ ２対１	● １対２	○ ３対２		○：勝ち △：引き分け ●：負け
３組	○ ４対１	● １対２			△ １対１	● １対３	〈例〉 ５組が６組に２対３で負けた。
４組	△ ２対２	○ ２対１			○ ３対２	● １対２	
５組	△ ０対０	● ２対３	△ １対１	● ２対３		● ２対３	６組が５組に３対２で勝った。
６組	○ ２対０		○ ３対１	○ ２対１	○ ３対２		

ア ３組が４組との試合において，０対１で負けた場合，１対１で引き分けた場合，１対０で勝った場合，大会の終了時に３組は何位になるか，それぞれの場合について書きましょう。

イ ２組が１位になるには，２組対６組の試合において，どのような結果が必要でしょうか。「２組は６組に，」という書き出しに続けて，２組が１位になるすべての結果がふくまれるように書きましょう。

※問題は，これで終わりです。

適性検査Ⅰ 解答用紙

下の欄には
記入しない

受検番号	氏名

問 1

(1)

ア

仕事 1	
---------	--

仕事 2	
---------	--

イ

--

ウ

--

(2)

あ

--

い

--

う

--

問 1

(1)

ア

--	--

--

イ

--	--

--

ウ

--	--

--

(2)

--	--

--

--

問 2

(1)

--

(2)

ア ※ () に数を書きましょう。

() 分 () 秒

イ

--

(3) ※横書きで、1マスに1字ずつ書きましょう。

あ

7!					12

い

7!					12

う

7!					12

え

7!					12

下の欄には
記入しない

問 2

(1)

(2)

ア

イ

(3)

--

※ 問 3 の答えを書く欄は、うらにあります。



問3

(1)

あ

い

う

え

(2)

ア

0対1で負けた場合.....

位

1対1で引き分けた場合.....

位

1対0で勝った場合.....

位

イ 2組は6組に,

下の欄には
記入しない

問3

(1)

(2)

ア

イ

--	--